

一般社団法人 福祉保育教育機構 第2回 講演会

日本のソーシャルワーカーは 何処にいるのか？

ハワイからみたソーシャルワーカーの視点と
日本におけるソーシャルワーカーの在り方とは？

講演者紹介



小平裕子

アメリカ合衆国ハワイ州で約20年間の臨床の現場経験を持つ日本人ソーシャルワーカー。専門分野は高齢者と障害者の地域における自立生活を支援するアドボケート、ケアマネージメント、サービスコーディネーター。

現在「Kobira Healthcare Hawaii LLC」を設立し、プロフェッショナルな働き方改革事業「Social Workers Empowerment Network」に取り組み、日本のソーシャルワーカーを対象に実践的なトレーニングを企画、運営を推進。



小谷庸夫

ヘルパーステーション和翔苑 所長

地域の社会資源を創り上げる会として、地域活動に取り組まれている他職種(医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、栄養士、調理師、相談員、ソーシャルワーカー、ケアマネージャー、訪問介護、訪問看護、学者、街作り支援者、区議会議員)等の様々な業種が有志で集い、情報共有を通して地域の方々の暮らしに役立つ行うことを目的に活動

日時：2019年3月17日(日) 13時30分 ~ 16時00分
(受付開始：13時)

定員：100人

場所：東京福祉大学9号館901教室
(東京都豊島区南池袋2-14-7)

参加費：一般1,000円(事前登録500円)
学生 無料

申込：Fax (裏面にご記入の上、送信して下さい。)

Web (<https://wceo.jp/> から必要事項をご記入下さい)

お問合せ：メール info@wceo.jp または
電話 (03) 6657-5531



ジュンク堂裏手になります